

週刊 タバコの正体

新入生の皆さん、ようこそ和工へ。これからは高校生として自覚と責任を持って生活ができるよう、少しずつ頑張ってください。上級生の皆さんも一つ学年があがった分、さらにしっかりした自覚を持って後輩に良い手本を示せるよう心がけて欲しいと思います。

いま世界は新型コロナウイルスの猛威にさらされています。いろんな場面で人と人が接することが制限される対策がとられているので、社会全体のさまざまな活動が停滞し私たちも不便な日常生活を強いられています。人々の命や健康を守るためには、不便な生活を続けなければならないでしょう。

さて、人々の命を奪う病気はウイルスだけではなく、左下のがん死亡者数のグラフを見てくだ

さい。国立がん研究センターのデータによると、現在年間35万人以上の方ががんで亡くなっています。がんが直接の死因ですが、その病気になる原因も気になります。

そこで、もう一つのグラフを見てください。じつは、病気で命を落とす最大の原因はタバコなのです。

タバコは体に良くないことは、ほとんどの人が知っています。にもかかわらずタバコを吸っている人は少なくありません。どうしてでしょうか。

年間13万人もの人が亡くなる原因となるほどタバコは危険なのでしょうか。どうしてタバコはやめられなくなるのでしょうか。

そんな事を知ってもらい、君たちに健康な人生を送ってもらうためにタバコの事を、これから毎週少しずつ勉強してもらいます。

産業デザイン科 奥田 恭久

